



## 基礎研究医養成プログラム 所属学生の活動報告

### 学会発表

▼学生

3年生 池田 恒基 君 (所属：生化学第一講座)

2013 FASEB Science Research Conferences, Niseko, Japan

## Generation, characterization and humanization of high-affinity monoclonal antibody against leukotriene B4 receptor 1 (BLT1)

2013年8月4日～9日、北海道ニセコで開催されたFASEB (Federation of American Societies for Experimental Biology) Scientific Research Conference (米国実験生物学会連合科学研究会議) に3年生の池田恒基君が参加し、英語でのポスター発表・討論を行いました。学会は合宿形式で、著名な研究者の発表を聞き、将来研究者として何をすべきか直接意見を伺いました。研究や学会での英語の重要性を痛感しました。

2013年  
8/4(日)～9(金)



▼学生

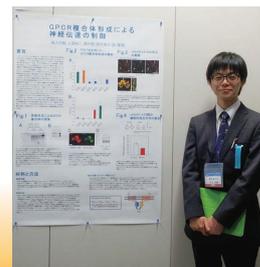
4年生 坂入 伯駿 君 (所属：薬理学講座)

第129回 日本薬理学会関東部会, 東京

## GPCR 複合体形成による神経伝達の制御

2013年10月19日(土)、第129回日本薬理学会関東部会が順天堂大学本郷キャンパスで開催され、4年生の坂入伯駿君がポスターセッションに参加しました。「GPCR 複合体形成による神経伝達の制御」と題し、これまでの研究の成果を発表しました。2回目の学会発表であり、質疑応答に余裕が感じられました。

2013年  
10/19(土)



▼学生

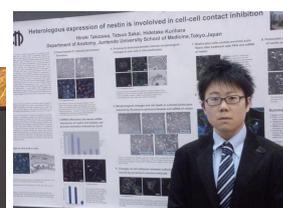
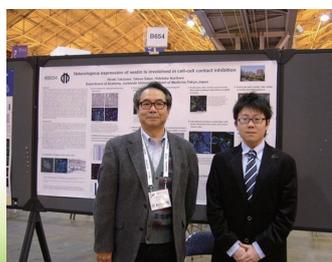
4年生 瀧澤 裕樹 君 (所属：解剖学・生体構造科学講座)

2013 ASCB Annual Meeting, New Orleans, LO, USA

## Heterologous expression of nestin is involved in cell-cell contact inhibition

2013年12月14日～18日、アメリカ合衆国ルイジアナ州ニューオーリンズで開催された2013 ASCB (American Society for Cell Biology) Annual Meeting (米国細胞生物学会) に、4年生の瀧澤裕樹君が参加しました。日本解剖学会総会に続き2回目の発表でしたが、今回は英語でのポスター発表のため周到に準備して臨みました。学会では英語力に加えてプレゼンテーション能力の必要性も実感し、4日間とは思えない貴重な経験をしました。

2013年  
12/14(土)～18(水)



## ランチョンセミナーでの活動発表

2013年6/11(火) 6年生 山下 由莉 さん

「研究枠とおつきあい」と題してこれまでの多彩な活動を後輩に披露しました。興味のあることにはどんどん参加して視野を広げていく幅広い活動やそのバイタリティ、自分の進む道をどんどん切り開いていくパワーを感じ取りました。大学院 B コースを選択し、老人性疾患病態・治療研究センターに所属する傍ら臨床研修を行います。



2014年1/21(火) 3年生 池田 恒基 君

「マウス BLT 及び FLAG 配列に対する高親和性抗体の改良」と題し、昨年 8 月に英語ポスター発表した研究内容を日本語で紹介しました。様々な工夫と膨大な作業が必要であったこと、達成感は本当に素晴らしいものであることが伝わりました。研究開始前の学生にはやや高度な内容でしたが、刺激を受け研究意欲が増したようです。



## 第1回 総会開催

2013年11月2日(土) 16:00~17:00、木南学長を囲んで第1回基礎研究医養成プログラム総会をプログラム室で開催しました。さくらキャンパスから新規登録したばかりのM1学生も参加し、プログラム教員も交えて自由に質問・アドバイスを行いました。まず、学長からの質問に答える形でそれぞれの学生が自己紹介をし、このプログラムに参加した理由を説明しました。入学前から研究医志向だった学生も多く、研究意欲の高さがうかがえました。M1学生は、上級生やプログラム教員から、現在の活動状況から人生設計までいろいろな話を聞くことができ、これから研究を始めるにあたって参考になったようです。



## 基礎研究医養成のための順天堂型教育改革

平成 24 年度 文部科学省事業「基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成」「医学・医療の高度化の基盤を担う基礎研究医の養成」に採択されました。(39 大学申請、10 大学選定)

- ・この事業は、医学部及び医学系大学院において、魅力ある基礎研究医養成プログラムを構築する優れた取組みを支援するものです。
- ・これまでの研究医養成枠、基礎医学研究者養成奨学金貸与等の取り組みに加え、医学部・大学院をシームレスにつなぐ特別コースを実施します。

## 基礎研究医養成プログラム専用スペース



本郷キャンパス  
センチュリータワー南  
7階 S703

最新情報は [こちらから](http://www.juntendo.ac.jp/kenkyui) <http://www.juntendo.ac.jp/kenkyui>

お問合せは [こちらから](mailto:kenkyui@juntendo.ac.jp) [e-mail : kenkyui@juntendo.ac.jp](mailto:kenkyui@juntendo.ac.jp)

本プログラムに興味のある方は、下記までお問い合わせ下さい。

### さくらキャンパス

- 相談窓口  
事務部 教務課 (0476-98-1001、内線 215)

### 本郷キャンパス

- 内容について
  - 具体的な相談について
  - 手続き・その他について
- 基礎研究医養成プログラム室  
キャリア支援相談室  
医学部事務室 (03-3813-3111、内線 3221)